

【平成16年度専修学校を活用した若者の自立・挑戦支援事業】

事業名	自動車産業へ就職するための短期教育プログラム開発と実証実験		
学校法人名	学校法人日本航空学園		
学校名	日本自動車専門学校		
代表者	梅沢 重雄	担当者・連絡先	赤池 誠章 0551-28-7143

< 事業の概要 >

若者の興味が高い自動車産業、その業界の中でも短期教育が可能な販売営業職種への就職・自立を目的として、調査研究と短期教育プログラムの開発と実証実験を行った。短期教育プログラム開発に際しては、山梨と東京のフリーターの実態調査（聞き取り取材）や山梨県内の自動車業界企業を対象に人材ニーズ調査（アンケート調査）を行い活用した。

フリーターは、社会人マナーは必要だと思っているが、意欲や専門知識に関心が薄かった。

自動車業界企業は、専門知識はもちろんだが、社会人マナーや積極性を求めている。また短期教育プログラムには、実際にフリーターを対象に新聞広告や求人雑誌広告で一般募集して実証実験を行った。

講座開催の前に自動車販売営業職種の楽しさを体感するオリエンテーリングも開催した。

短期教育プログラムは下記3回の講座内容で実施した。

第1回講座（平成17年1月25日 15時～21時 山梨県NPOボランティアセンター）
自動車業界の動向を知る

- ・新車や中古車の市場動向や自動車関連のビジネスの動向など、多岐に渡る自動車業界の流れを把握した。

社会人としてのマナーを学ぶ

- ・企業が求める人物像とは何か。学校などで教わる事がない、会社に入ってから必要な電話対応やビジネスマンとして必要な知識などを学んだ。

ユニバーサルサービスに必要な知識を学ぶ

- ・高齢化が進む現代、様々な場所でバリアフリー化が進められている。施設だけではなく、我々が行う介助について基本的な事を学んだ。

第2回講座（平成17年2月1日 14時30分～19時 日本自動車専門学校）
中古車査定について学ぶ

- ・着実に伸びている中古車市場において、重要な仕事である中古車査定士について基礎的な知識を学んだ。

損害保険・損害保険代理店募集人について学ぶ

- ・損害保険の仕組みや損害保険代理店の業務、保険募集業務全般の流れについて学んだ。

第3回講座(平成17年2月15日 15時~19時 SHOW人)

社会で求められるコミュニケーション能力について学ぶ

・システム化された現代社会での自分の位置付け、人間関係を成立させるために必要な様々なスキルについて学んだ。

職業人に必要な基礎的な学力・知識について学ぶ

・基礎的な学力(読み書き・計算)や社会人常識(一般教養・時事問題)に関するテストを行い、解説を行った。

職業人意識について学ぶ

・組織と個人について学び、立ち振る舞いなど規律訓練を行った。

< 成 果 >

参加者のフリーター4名の内、2名が講座参加途中から積極的な就職活動を行う姿勢へと意識が変わっていった。

結果、一人は車の整備会社に現在はアルバイトの形態だが就職し、一人は自動車産業ではないものの金融関係の企業に内定をもらった。

人数的には少ない結果となったが、成果として就職を目指す若者を輩出する事が可能となり、フリーターに対する就職への動機付けには少数ながらも貢献できた短期教育プログラムになったと考える。

課題としては、最初から自動車業界へと枠を絞ったために、PRの割には受講生が集まらなかった。自動車業界まで志望業種を絞り込めた若者は、自主的に就職に向けて動き出したものと思われる。今後は、自動車業界と最初から絞りこまずに、まずは就職講座のように、コミュニケーションなど基本的なことを学ぶ講座を行い、若者の自立・挑戦を支援していきたい。